

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	3	0	・利用児・スタッフ数に対しトイレが1つしかなく少ないと感じる ・トイレや食卓が足りない時もある ・食事、おやつの際に場所を確保できない時もあるため、別な机を使用して対応している
	2	職員の配置数は適切であるか	3	5	0	・男性スタッフが支援対象者に比べ少ない ・余剰な時と不足している時があるため、利用児数に応じたスタッフ数にしてほしい ・男性スタッフの負担が大きく、日によってはスタッフ数が少ないと感じる
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	6	2	・段差が多い ・通路幅やカーペット、座布団などがあるため、車いすなどでは活動しにくいこともある ・場所によっては不安定なところもあるため、利用児の隣に立ち手添えで回避している ・今後トイレが2つになるため、トイレを待つ時間が減ると思われる ・スロープは道路から玄関までのみである ・手すりや滑り止めの設置は行っているが、一般賃貸住宅としての構造上変えられない部分はある
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	5	1	・振り返りまではできていない ・全体での業務改善はあまりしていない ・今年度はより希望に沿った利用をしていただくための改善を中心に取り組んでいた。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	2	0	・毎年の保護者評価を共有し、支援に生かしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2	0	・HP上で見つけられず、公開しているか不明 ・HPリニューアル時に公開したものが消えてしまった
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	8	・第三者の外部評価は受けていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1	0	・研修はあるがより専門的なものがあるとよい ・おり～ぶ四事業所合同の研修・法人内研修・市放デイ事業所研修・放課後ケアネットワーク研修・県社協の研修・他事業所の見学など、機会を逃さないよう参加している。
適切な 支援の 場	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0	保護者との送迎時のやり取りにおいて、家庭・学校での様子を常に聞き取り、担当者会・ケア会議での内容を反映し、将来及び卒業後に向けて必要な支援を盛り込んでいる。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	0	・放課後ケアネットワークの共通書式を使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	0	・毎月の実施計画を職員で話し合い、計画している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1	0	・週替わりで行っているが、週に複数回利用があると飽きてしまう様子が見られることもあるため工夫が必要
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	3	0	・課題は個々の支援計画に沿って設定・支援している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2	0	・自由遊びと設定活動で行っている ・個人で取り組む活動と、全体及び他者に係る活動を組み合わせている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2	0	・毎日13:30～行っている(休校日以外) ・学校が早帰りなどの際は行っていない ・利用児の最近の様子及び支援についてが中心

児 供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	4	3	<ul style="list-style-type: none"> ・パート職員と共有する時間の確保が難しい ・パート職員も含めた振り返りは行っていないと思われる ・上司と行うことはあるが、パート職員へは聴き取りのみになっている ・打合わせというものではないが、送迎後に今日の気付きや明日の支援に活かそうなことは職員間で報告している ・当日はできないが次の日のミーティングで行う
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席時の記載について内部監査後に改善した
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・半年に一度行っている ・計画評価会議で各職員の視点より意見を出し合い、計画に反映している
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流の機会がない
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児発管及び担当者が出席している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・相互に行っている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・シュミレーションのような訓練を職員間で試してみるとよい ・医療ケアが必要な利用児が現在はいないが、医師からの意見書がある場合はファイルに保管し、必要時に連絡できるようにしている
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・おり〜ぶ上野山との引き継ぎを行っている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児によって異なる ・協力依頼があれば行っている ・移行支援会議に出席することもある
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会でアーチル及びなないと意見交換している ・アーチル主催の研修に参加している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	4	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館まつりには毎年参加しているが、保護者評価の内容もふまえ、それ以外の交流についても今後検討したい ・おでかけの行事がないとそのような機会はないように感じる
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	3	<ul style="list-style-type: none"> ・機会があれば参加したい
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 保護者との送迎時のやり取りにおいて、家庭・学校での様子を常に聞き取っている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・体系的な研修としては実施していないので、職員の学習と併せ、保護者支援として検討する
保	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に行うが、2年目以降は割愛していることが多い
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・難しい時は上司に相談している ・気持ちの聞き取りを行い、職員(家族以外の存在)の視点からの本人像を伝えることもある ・内容により他機関につなげる支援を行う
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向けの茶話会を行っている ・茶話会では先輩保護者が経験したことを伝え、参加保護者の安心につながっている

護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	4	0	・体制の整備・周知の上、苦情には迅速に対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	・月のお知らせ及びおり〜ぶ通信を発行している
	35	個人情報に十分注意しているか	7	1	0	・個人情報が漏れないよう注意している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	2	0	・保護者の思いを聞くと共に、事業所で本人が発した気持ちを保護者にフィードバックしている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	5	・挨拶程度で終わっているため、今後事業所を知っていただく機会を検討する ・行事のポスターを地域の方から見える場所に掲示している
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	4	0	・保護者に周知しているかがわからない ・感染症専用のマニュアルがなく口頭での説明になっている
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	・半年に一度避難訓練を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	・虐待に関する研修に参加したり、チェックリストなどの取り組みを行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	3	0	・計画作成会議にて検討、決定し、面談において保護者に説明し、了承をいただいた上で記載している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3	2	・薬の説明書をいただき、その後の取り扱いが不明 ・食物アレルギーに関しての医師の指示書はない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	・日々の報告と併せ、ヒヤリハット様式を用いて共有し、反映した支援を行っている